



農業保険実施能力向上プロジェクト ニュースレター

2021年8月

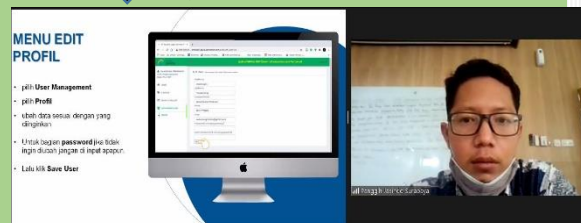
AUTP(実損補填型コメ保険)指導者育成研修

プロジェクトでは、8月3-4日に南スラウェシ州、9-10日に東ジャワ州の農業普及員を対象に、AUTPの指導者育成研修を行いました。今回の研修は昨年末に引き続き2回目のオンライン開催となり、計72名が参加しました。農業省とJASINDO社による講義では活発な質疑が行われたほか、研修2日目には農業保険の登録や損害の申請をオンラインで行えるシステムやアプリ(SIAP・PROTAN)の操作を習得する演習を行いました。

➡ オンラインでも活発な研修



農業省とジャシンド社による講習



AYII(収量インデックス型保険)販売開始

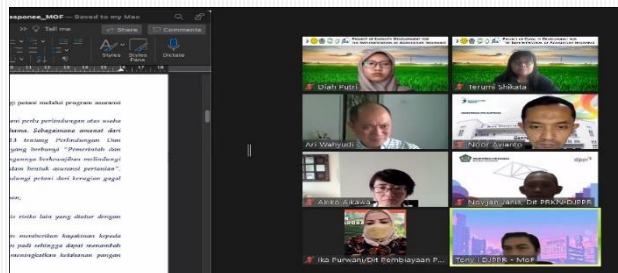
西ジャワ州のパイロット地区におけるAYII販売が始まりました。COVID-19影響下での社会活動制限により、グループ単位での普及活動ができなくなってしまったことから、目標とする保険加入面積の見直しを行いました。加入受付期間が限られる中、多くの農家にこの新しい保険を知ってもらうために、ラジオやパンフレット、ビデオなどを活用し、販売を促進しています。



販売促進活動

コアチーム本格始動

農業保険に関する大統領令の草案作りのために結成されたコアチームは、6月末にリーガルアドバイザーを迎えて、本格的に活動を始めました。



コアチーム会議